

壁うらセンサー保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には、本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	EZ3802		
保証期間	お買い上げ日から 本体 6か月間		
※ お買い上げ日	年	月	日
※ お客様	ご住所 お名前 電話() 様		
※ 販売店	住所・販売店名 電話() -		

元
本

(キリトリ線)

パナソニック株式会社
パナソニックESパワーツール株式会社
〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地 TEL(06)-6908-1131

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

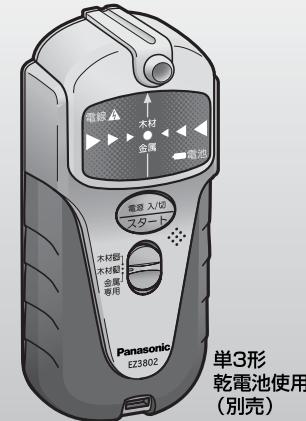
取扱説明書

乾電池式 内装材専用壁うらセンサー 〔プロ用〕

品番 EZ3802

「壁うらセンサー」は壁や天井などの壁材の裏側にある見えない部材（木材や金属）の端を探知する機器です。両端を探知したのち、その中央を推測することで部材の中心がわかります。

※どんな壁でも、または、どんな部材でも探せる万能センサーではありません。



- お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2~3ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意	2~3
各部のなまえ／仕様	4~5
適応能力	6~7
使いかた	8~11
測定エラー表示／ その他のランプ表示について	12~13
マーキングについて／ まちがいやすい探し事例	14~15
お手入れ・保管／ 修理を依頼される前に	16
保証とアフターサービス	17

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 危険	「死亡や重傷を負うおそれのが大きい内容」です。
 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

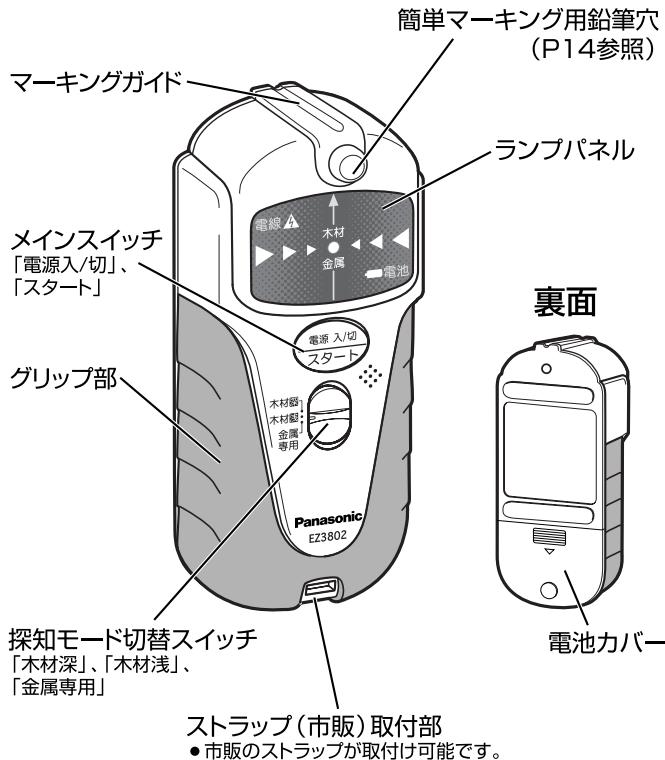
 してはいけない内容です。
 実行しなければならない内容です。

 警告	
 必ず守る	作業個所に電線管や水道管、ガス管などの埋設物がないことを確認する。 埋設物に触れると感電や漏電・ガス漏れなどの事故につながるおそれがあります。

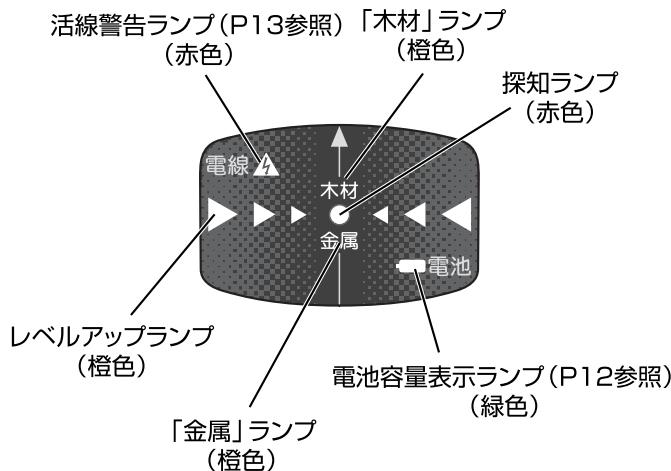
 分解禁止
 禁止
<ul style="list-style-type: none">改造はしない。また、分解したり修理をしない。 火災・感電・けがのおそれがあります。 修理はお買い上げの販売店または、当社お客様ご相談窓口にご相談ください。無理な姿勢で作業をしない。 転倒してけがをするおそれがあります。 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください

各部のなまえ

■本体



■ランプパネル



■仕様

電 源	乾電池式 単3形乾電池 2本 (別売)	質 量 (重 量)	約140g (乾電池含まず)
大 き さ (概略寸法)	全長 66 × 全高 161 × 全幅 36 (mm)	使 用 温 度 範	約0°C～40°C

適応能力 (ご使用になる前にご確認ください)

■探知部材

- 木材(間柱、胴縁など)
- 金属(鉄管、軽量鉄骨など)
- プラスチック(塩ビ管など)

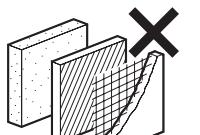
■壁材(または天井材)の適応

- 内装材専用(壁紙の貼ったものも含む)壁材の厚さや密度が一定のものに使用してください。



- 次のような壁材には使用できません。

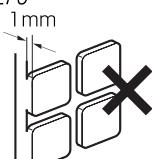
- 外装材
- 表面の凹凸が1mm以上あるもの
- 吸湿性の高い壁材(綿壁など)
- 表面密度が一定でない壁材
(砂状に仕上げたものなど)
- 土壁(しつくい、珪藻土など)



[コンクリート、サイディング、モルタル、ALC板など]

- 他、金属板、陶器、セラミックタイル、じゅうたん

- 次のような壁紙(クロス)には使用できません。
- 表面の凹凸が1mm以上あるもの
 - 厚みが3mm以上のウレタンフォーム
 - 金糸、金箔など金属物が入った壁紙



■探知能力

注)木材とプラスチックの識別はできません。

探知モード	探知部材	壁材
「木材深」	木材	ベニア(合板)・石膏ボード・プラスチック 約13~約25mm
「木材浅」	プラスチック	約13mmまで
「金属専用」	木材	約13mmまで
	金属	約50mmまで

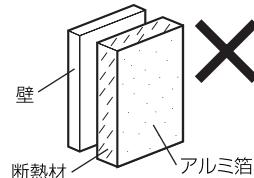
※数値は壁表面から探知部材までの深さ(距離)です。

探知能力はあくまでも目安であり、壁材や探知部材の種類、測定環境により変化します。

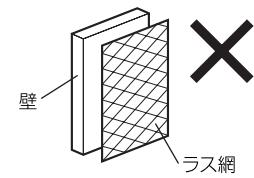
■ご注意

つぎのような条件では正確な探知ができません。

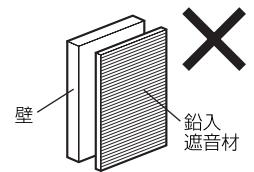
- 壁うらの断熱材にアルミ箔が使用している場合



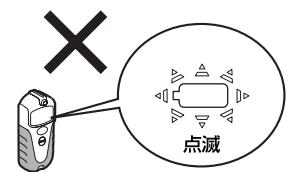
- 壁内部や壁の後ろに金属物(ラス網など)がある場合



- 鉛が入っている遮音材(シート材)がある場合



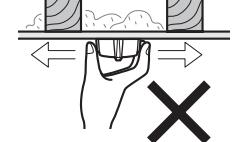
- 電池の容量が少なくなっているとき



- 強い電波が近くにある場合(放送局、アマチュア無線など電気ノイズの多い場所)



- 天井材の上にはこりが堆積している場合



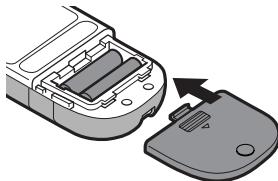
- 壁表面から柱までの深さが探知能力内の数値であっても、柱が壁からはなれている場合は、探知できません。

使いかた(準備)

■電池の入れかた

- 1 電池カバーをはずし、
単3形乾電池(別売り)を
2本入れる。

• \oplus \ominus 表示に合わせて



- 2 電池カバーを取りつける。

※アルカリ乾電池(パナソニック製)の使用を推奨します。
※新旧、異種の乾電池、充電式電池は使用しないでください。

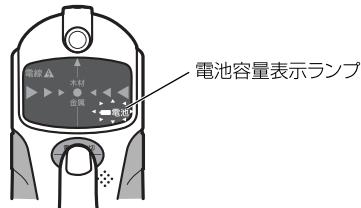
乾電池の寿命

新品のパナソニック単3形アルカリ乾電池で、1日に約15ヵ所使用する場合、約1年間使用できます。
(乾電池寿命は目安であり、電池の状態や使用頻度、使いかたで変化します)

■電池容量の確認

- メインスイッチを長押し(約2秒)し、
電池容量表示ランプを点灯させる。

- ランプが緑色に点灯すれば正常です。
- 点滅もしくは点灯しないときは、新しい電池に交換してください。(P12参照)



使いかた(使用上のご注意)

- 使用前に本体に損傷がないか十分点検し、壁に穴をあけるときは壁うらの釘や管に気をつけて慎重に作業してください。

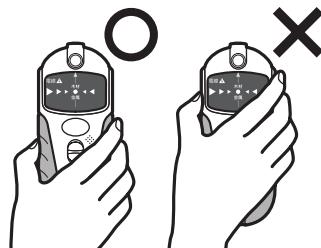
● 次のような条件では使用しないでください。

- 雨の中や水滴のかかる場所
- 浴室、台所など水の影響のある場所
- 壁表面、内部が結露しているとき
- 壁紙(クロス)の接着剤が乾いていないとき
(接着後1週間は乾かしてください)

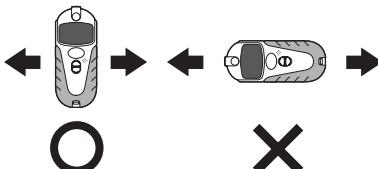
■使用中のご注意

- 1 グリップ部以外を
持たない。

(手の影響で正確に探知
できないことがあります)



- 2 探知するときは、
右図のように
動かす。



- 3 探知中に

- 本体の持つ位置をかえない
- 本体を持ちかえない(右手から左手へetc)
- 本体を強く押し付けない

使いかた

この機器は壁うらの部材（木材や金属）の端を探知することができます。両端を探知したのちその中央を推測することができます、部材の中心がわかります。
部材の正確な幅は測定できません。

1 電源を入れる

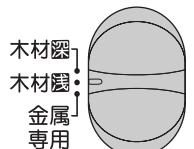
メインスイッチを長押し（約2秒）します。

2 探知モードの設定

探知モード切替スイッチをセットします。

探知したい部材	探知モード
プラスチック（塩管など）	「木材深」
木材（間柱・胴縁など）	「木材浅」
金属（鉄管・軽量鉄骨など）	「金属専用」

●「木材浅」モードでレベルアップランプが中央までいかないときは、「木材深」モードに切り替えて探知してください。



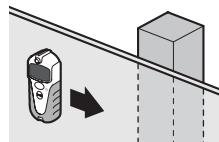
探知モード切替スイッチ

3 探知スタート

本体を探知部材のある壁（天井）に当てた状態でメインスイッチを軽く一回押して初期設定します。その後、本体を壁に沿ってゆっくりとすべらせます。

（すべらせる速度は、目安として約10cmを3秒ぐらいで）探知部材に近づくにつれ、レベルアップランプが中央に上がってきます。

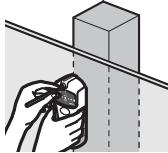
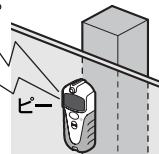
●初期設定が完了するまで、本体を動かさないでください。



4 探知完了

（右表参照）

壁うら部材の片端探知です。



5 マーキング

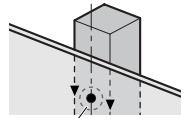
本体を保持しながら、鉛筆でマーキングします。

6 逆方向から探知開始

逆方向から3（探知スタート）～5（マーキング）の操作を行います。

7 中央を探す

両端のマーキングから、部材の中心位置を推測します。



マーキングの中心

・マークの中心が部材の中心

8 電源を切る

メインスイッチを長押し（約2秒）します。

■ランプ・ブザー動作

手順	本体の状態	ランプ表示	ブザー
1	電源ON	電池 ランプ (緑色)点灯	鳴らない
	初期設定中	木材 (金属) ランプ 一瞬点灯	ピッ、ピッ ピッ、ピッ
3	初期設定完了	木材 (金属) ランプ 点灯	鳴らない
	探知中	木材 (金属) ランプ 点滅	鳴らしていく
4	探知完了	探知ランプと木材 (金属)ランプ点灯	ピー (2秒間)
8	電源OFF	電池 ランプ 消灯	鳴らない

●「木材深」・「金属専用」モードでも壁が厚いときや探知部材間近で初期設定したときは、ランプが中央までいかないことがあります。

そのときはレベルアップランプのもっとも中央よりの場所が部材の中心となります。

●「木材浅」・「木材深」モードで金属（鉄管・軽量鉄骨など）を探知したときは、木材ランプと金属ランプが同時に点灯します。そのときは、「金属専用」モードにして再度探知してください。

●電源ONのままスイッチ操作しない状態で2分間経過するとオートオフ機能が働き自動的に電源が切れます。再び電源を入れるときは、メインスイッチを長押ししてください。

測定エラー表示／ その他のランプ表示について

■測定エラー表示

つぎのような状態では正確な探知ができないため、エラーを表示します。

ランプ表示	ブザー	内容	処置
▶▷ ▷ 木材 ▶▷ ▷ 金属 レベルアップランプの両端が点滅	ピーピー ピーピー ピーピー (6回)	①間柱上で初期設定して、間柱から遠ざかるとき ②金属壁などの金属上で初期設定したとき ③壁上をすべらせているときに、本体が壁から浮いた（離れた）とき	場所をかえて操作を一からやり直してください。

■電池容量表示ランプ

ランプ表示により、電池の状態がわかります。（ブザーは鳴りません）

ランプ表示	電池の状態
▶▷ 点灯	電池の容量は十分にあり、探知できます。
▶▷ 点滅	電池の容量が少なくなっています。 探知精度が低下するおそれがあります。 なるべく早く新しい電池に交換してください。
消灯	電源を入れてもランプがすぐに消える、またはつかない場合は電池容量がありません。 新しい電池に交換してください。 (他のランプも一切点灯しません)

■活線警告ランプ

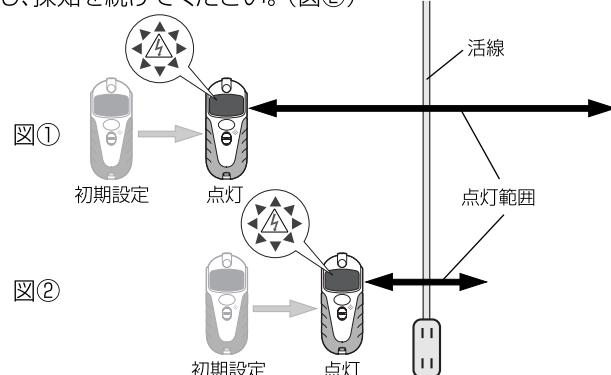
ランプ表示	ブザー	内容	処置
電線 	鳴らない	壁うら間際に交流の活線※ (AC100V/200V)があるとき	穴あけ貫通時には十分注意してください。

※活線とは電気が通っている電線のことです。

活線ではない電線（ブレーカーが落ちている状態など）は探知できません。

活線警告ランプ点灯位置について

- 初期設定の位置によっては、活線から遠く離れた場所でも探知し、ランプがつきっぱなしになることがあります。（図①）
点灯範囲を狭めたいときは、①で点灯した場所で初期設定をし直し、探知を続けてください。（図②）



- 以下の場合は活線を探知できません。

- 壁から深いところに活線があるとき
- 壁材が厚いとき
- 活線が金属管に覆われているとき

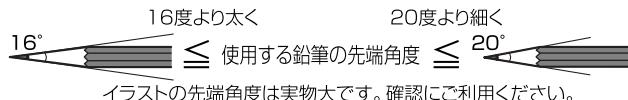
マーキングについて／ まちがいやすい探知事例

■簡単マーキング用鉛筆穴

本体上部の穴に鉛筆を仮保持できます。鉛筆を軽く押すと、本体裏面より鉛筆先端が出て簡単にマーキングできます。

〈仮保持方法〉

1 鉛筆の先端角度を確認する。



2 鉛筆穴にまっすぐ差しこみ、軽く押しつけた状態で 本体裏面に鉛筆芯が出ていることを確認する。

〈ご注意〉

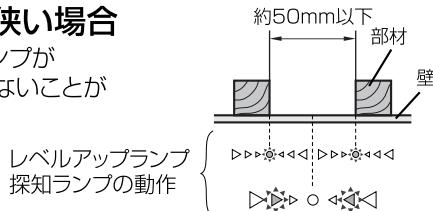
※シャープペンシルは使用しないでください。金属物が探知に影響します。
※鉛筆の先端が極端に摩耗するとマーキングがしにくくなる場合があります。
※鉛筆を鉛筆穴に仮保持するときに強く押しつけると鉛筆の先端が出たままになり、壁材を汚す可能性があります。
※保管するときは必ず鉛筆をはずしてください。

■簡単マーキング用鉛筆穴を使用されない場合は、マーキングガイドをご利用ください。

まちがいやすい探知事例

1 柱の間隔が狭い場合

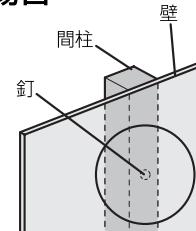
レベルアップランプが両端まで下がらないことがあります。



2 釘やネジが柱に打たれている場合

①「木材浅」「木材深」モード選択時
探知完了時、本体の半径50mm以内に釘やビスがある場合、木材ランプが点灯すると同時に金属ランプも点灯します。

②「金属専用」モード選択時
本体の半径50mm以内に釘やビスがある場合、金属ランプが点灯します。



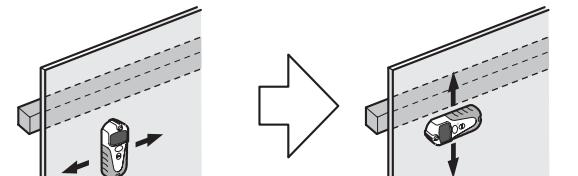
3 「木材浅」・「木材深」モード選択時 柱の横に金属管や塩ビ管がある場合

①金属管のある側から探知した場合
探知完了時に、木材ランプが点灯すると同時に金属ランプも点灯します。

②塩ビ管のある側から探知した場合
探知完了時に、木材ランプが点灯します。
※①②の状態の場合、探知した両端の中央が柱の中央ではない可能性があります。



4 部材が水平方向に入っている場合



本体を水平方向に動かしてもレベルアップランプは反応しません。

本体を横向きにして垂直方向に動かして探知してください。

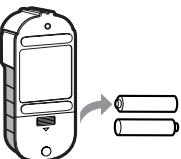
お手入れ・保管／修理を依頼される前に

■お手入れ・保管

乾いたやわらかい布でふく。
揮発性のものは使用しない。



長期間使用しないときは
乾電池を取りはずす。



故障を防ぐため下記のような場所では保管しない。

- 50°C以上の高温下
- 車の中



- 釘箱や道具箱



■修理を依頼される前に

症 状	点検箇所	処 置
電池容量表示ランプが 点灯しない。	電池の取り付け方向	電池を正しく取り付 けてください。
	電池の寿命	新しい電池と交換し てください。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理 などは

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください。修理を依頼されるときは
16ページの表でご確認のあと、直らないときは、まず乾電池を外して、お買い
上げ日と下記の内容をご連絡ください。▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	壁うらセンサー
電 話 () -	
お買い上げ日 年 月 日	

●製品名	壁うらセンサー
●品 番	EZ3802
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていた
だきますので、おそれりますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間: お買い上げ日から本体6か月間
(ただし、乾電池は消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。)

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていた
だきます。

* 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用 **部品代** 部品および補助材料代
 出張料 技術者を派遣する費用

* 補修用性能部品の保有期間 **5年**

当社は、この壁うらセンサーの補修用性能部品(製品の機能を維持するための
部品)を、製造打ち切り後5年保有しています。

■転居や譲答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

※よくあるご質問「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
<http://panasonic.co.jp/cs/>

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック お客様ご相談センター

電 話  365日 受付9時～20時
フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-365 ※携帯電話・PHSからも
ご利用になります。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの
「87」と「550#」を押してください。

(番号を押しても案内が続く場合は、「*」ボタンを押してから操作してください。)

■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187

■FAX フリーダイヤル  0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

*上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は……………

パナソニック エコソリューションズ 修理ご相談窓口

ナビダイヤル ハイ 365日 全国どこからでも市内通話料金
(全国共通番号) **0570-081-365** でご利用いただけます。
365日/受付9時~20時

●携帯電話・PHS IP/ひかり電話などのご利用は 大阪 **06-6906-1090**
札幌 **011-261-6401** 札幌 **052-551-7900**
東京 **03-5392-7190** 福岡 **092-622-0531**

パナソニック エコソリューションズ 修理サービスサイト

<http://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

インターネットでのご依頼も可能です。

※ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

※印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧などによる故障及び損傷
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ)工場でのライン作業などの連続長時間使用による故障及び損傷
(ヘ)本書のご添付がない場合
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(チ)持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

パナソニック株式会社

パナソニックESパワーツール株式会社

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

TEL(06)-6908-1131

© Panasonic Corporation 2012

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※ This warranty is valid only in Japan.